

～強いぞ、加東の小学生～ 空手大会で日本一



4月16日に東京代々木体育館で行われた第7回全日本少年少女空手道選手権大会 小学校2年生女子の部において、滝野東小学校3年生の藤原あかりさん（拳武会館所属）が、全国優勝を果たされました。

空手を始めて約2年という藤原さん。現在は週3回稽古に励んでおられ、大きな大会で強い相手と試合をするのが一番楽しいとのこと。

今後の目標をお聞きすると、「もっと稽古をがんばって、来年も日本一を目指します」と力強く語っていただきました。

白球を通して交流

5月15日、市内グラウンドで第6回地区親善ソフトボール大会が開催され、熱戦が繰り広げられました。ブロックごとの結果は次のとおりです。



ブロック	優勝	準優勝
A	上滝野	上田
B1	新町	嬉野東
B2	多井田	上鴨川
B3	北野	南山
C1	奥	岡本
C2	森尾	高岡

まちづくりの活動拠点が完成



このたび、東条公民館内に「東条地域まちづくり協議会（針木 功 会長）」の活動拠点施設が完成し、5月14日には竣工（開所）式が催されました。

式典では、針木会長によるあいさつのほか、コスモス加東少年少女合唱団が「ふるさと」などを歌い、完成を祝われました。

施設には、調理室や制作室が設けられ、今後、料理教室やふれあい喫茶などに活用されます。

善意の寄付 ありがとうございます



社交通安全協会婦人部

市立3中学校の新一年生に、自転車用リフレクター450セットを寄贈してくださいました。



加東ライオンズクラブ

市民病院に、車椅子1台、歩行器3台、点滴スタンド1台を寄贈してくださいました。

地域の絆を深める一日



5月15日、窪田公民館において「春のフェスティバル in やしろ」が開催されました。会場では、舞台発表や写真展などが行われたほか、屋外には飲食ブースも設置され、訪れた方々を楽しませました。

兵庫県功労者表彰



女性活動功労

安田さち子さん(久米)

県交通安全協会婦人部連絡協議会常任理事を務められるなど、交通安全意識の高揚と交通事故の防止に尽力されました。



地域活動功労

上月よし子さん(下三草)

市更生保護女性会副会長を務められるなど、青少年の健全育成や犯罪予防の推進に尽力されました。



教育功労

浅川潔司さん(山国)

兵庫教育大学教授として、発達心理学のさまざまな領域の研究に取り組み、顕著な成果をあげられました。

近畿人権擁護委員連合会長表彰

深田壽嗣さん(高岡)、藤原利和さん(天神)
長谷川妙子さん(下滝野)

近畿管区行政評価局長表彰

藤原文子さん(厚利)

～初夏の訪れを告げる～ 花まつり・鮎まつり



(上) 大勢の人出でにぎわう会場
(下左) 滝野シンフォニックバンドによる演奏
(下中) 子どもたちに大人気のモンキーショー
(下右) 稚鮎の放流



5月3日、「花まつり鮎まつり」が開催され、大勢の人出でにぎわいました。花まつり会場の五峰山光明寺では、秘仏の公開や塔婆供養、虚無僧行列が行われました。鮎まつり会場の鬮竜灘では、子どもたちによる稚鮎の放流、ステージショーが繰り広げられました。また、夜には花火大会も行われ、1,200発の花火が来場者を魅了しました。

～伝統の舞を披露～ 朝光寺「鬼追踊」・秋津住吉神社「秋津百石踊」



(左) 朝光寺「鬼追踊」
(右) 秋津住吉神社「秋津百石踊」

5月3日、秋津住吉神社において「秋津百石踊」が、5月5日には朝光寺で「鬼追踊」が奉納され、伝統の舞を一目見ようと詰め掛けた来場者を魅了しました。

秋津百石踊は、秋津住吉神社に奉納される雨乞い神事で、かつては氏子圏の各地域でも行われていましたが、現在は西戸地区にのみ継承されているものです。また、鬼追踊は毎年5月5日に五穀豊穡・無病息災などを祈願して朝光寺に奉納されるもので、播磨では古くから最も有名な鬼踊りといわれています。どちらも県指定の無形民俗文化財で、市を代表する伝統芸能であるといえます。

ご長寿をお祝い



5月9日に、八尾ますさん(長貞)が満100歳の誕生日を迎えられ、市からお祝いをお贈りしました。長寿の秘訣は、「好き嫌いなくなんでも食べる」と話されるますさん。これからもお元気で過ごしてください。

市区長会が義援金を寄託

東日本大震災で被害に遭われた方々を支援するため、市区長会が義援金募集を行ったところ、6,485,136円が寄せられ、日本赤十字社へ寄託されました。ご協力ありがとうございました。

被災地の空に泳ぐ応援鯉のぼり



東日本大震災で被害に遭われた方々を励まそうと、加東市産の鯉のぼりと、市内の子どもたちがメッセージを書き込んだミニ鯉のぼり約1,100匹を被災地に贈りました。

届けられた鯉のぼりは、兵庫県ボランティア・インフォメーションセンター(宮城県内)などに掲揚されたほか、避難所などにも配られ、被災された方々を勇気づけました。



身近な話題など、お気軽にご連絡ください。
広報係がカメラを持って伺います。

☎43 0387